

水道事業会計 [上下水道部 水道課 所管]

1. 概要

水道施設は、浄水場2箇所（岩井浄水場（鶴戸）・猿島浄水場（山））と配水場2箇所（神田山配水場・駒跣配水場）があります。水源としては、岩井地域5本、猿島地域4本、計9本の井戸より汲み上げた地下水系用水と、茨城県企業局県西広域水道用水供給事業から受水（購入）した表流水系用水を単独または、混合して各世帯に供給しています。

令和7年度においては、引き続き地下水系用水と表流水系用水を併用して水源の確保を図るとともに、施設の定期的な維持管理を図り水道水の安定供給に努めます。各施設・水道管ともに老朽化が進み、大規模更新のための巨額の費用が必要となる一方、人口減による給水収益の減少が見込まれる中で、健全な経営を継続し経営基盤の強化を図る方策を検討し、今後も持続可能な水道事業の運営に努めます。

主な事業としては、配水管布設工事を実施し、管網の耐震化および長寿命化を図ります。

2. 収益的収入及び支出

(収入)

(単位:千円、%)

款	項	令和7年度		令和6年度		増減額	増減率
			構成比		構成比		
水道事業収益		1,312,003	100.0	1,284,513	100.0	27,490	2.1
	営業収益	1,149,645	87.6	1,122,088	87.4	27,557	2.5
	営業外収益	162,358	12.4	162,425	12.6	△ 67	△ 0.1

(支出)

(単位:千円、%)

款	項	令和7年度		令和6年度		増減額	増減率
			構成比		構成比		
水道事業費		1,305,634	100.0	1,279,857	100.0	25,777	2.0
	営業費用	1,227,586	94.0	1,197,756	93.6	29,830	2.5
	営業外費用	75,048	5.8	79,101	6.2	△ 4,053	△ 5.1
	予備費	3,000	0.2	3,000	0.2	0	0.0

3. 資本的収入及び支出

(収入)

(単位:千円、%)

款	項	令和7年度		令和6年度		増減額	増減率
			構成比		構成比		
資本的収入		10,610	100.0	11,200	100.0	△ 590	△ 5.3
	工事負担金	1,000	9.4	2,100	18.7	△ 1,100	△ 52.4
	負担金	9,610	90.6	9,100	81.3	510	5.6

(支出)

(単位:千円、%)

款	項	令和7年度		令和6年度		増減額	増減率
			構成比		構成比		
資本的支出		637,412	100.0	542,250	100.0	95,162	17.5
	建設改良費	452,654	71.0	332,713	61.4	119,941	36.0
	企業債償還金	181,758	28.5	206,537	38.1	△ 24,779	△ 12.0
	予備費	3,000	0.5	3,000	0.5	0	0.0

○原水及び浄水費 (010101) 608,120千円 (573,097千円) 予算書 P281

〈水道事業収益：608,120千円〉

(目的及び期待する効果)

市内9箇所の井戸から原水を汲み上げ、浄水場にて浄水して供給するとともに、県西広域水道用水供給事業からの水道水を受水(購入)することにより、水源の確保と安全な水道水の供給を図ります。

(内容)

給水戸数18,550戸、日平均14,404m³の配水水量を確保するため、県西広域水道用水供給事業より日平均8,400m³の受水(購入)を受けるほか、浄水施設等の運転管理の委託費及び維持補修等の経費を計上するとともに、水道水の安全性確保のため水道法の定める水質検査を定期的実施します。

・委託料	水質検査等業務委託	2,825千円
	浄水場等施設管理業務委託	72,393千円
	浄水場工業計器点検整備業務委託	7,590千円
	浄水場ポンプ設備点検整備業務委託	4,780千円
・修繕費	工業計器等修繕工事	10,128千円
・薬品費	浄水用薬品(凝集剤・次亜塩素酸ナトリウム等)	35,287千円
・受水費	基本料金(契約水量8,400m ³ ×1,850円×12ヶ月×税)	205,128千円
	使用料金(使用日量8,400m ³ ×61円×365日×税)	205,729千円

○配水及び給水費 (010102) 120,563千円 (117,799千円) 予算書 P281

〈水道事業収益：120,563千円〉

*** 特定財源積算根拠**

- ・消火栓維持管理負担金 5,400,000 円

(目的及び期待する効果)

水道水を安定的かつ効率的に供給するため、配水管、配水池及び配水ポンプ等施設の適切な維持管理を行い長寿命化を図るとともに、水道設備の円滑な運転管理を行います。

(内容)

配水施設の維持管理・修繕等に要する経費、計量法に定める量水器交換に要する経費等を計上するとともに、配・給水管の増径工事、老朽管更新に伴う給水管の布設替え工事等を実施します。

・委託料	量水器交換業務委託	9,188 千円
	配水場工業計器点検整備業務委託	2,953 千円
	配水場ポンプ設備点検整備業務委託	1,694 千円
	管路台帳システムデータ更新業務委託	4,136 千円
・修繕費	量水器修繕費	8,184 千円
	漏水・ポンプ・消火栓等修理費	5,500 千円
	配水管・配水小管・給水管修繕工事	25,000 千円
・動力費	電力料等	48,249 千円

○受託工事費 (010103) 3,850 千円 (3,850 千円) 予算書 P281

〈水道事業収益：3,850 千円〉

*** 特定財源積算根拠**

- ・受託工事収益：配・給水管移設等工事（道路建設課関係） 3,850 千円

(目的及び期待する効果)

道路改良工事等の影響によって給水に支障をきたす配給水管の布設替え工事を実施します。

(内容)

- ・受託工事費 配・給水管移設等工事（道路建設課関係） 3,850 千円

○総係費 (010104) 118,837 千円 (114,296 千円) 予算書 P282

〈水道事業収益：118,837 千円〉

*** 特定財源積算根拠**

- ・営業外収益：下水道使用料検針徴収業務受託料 27,253 千円

(目的及び期待する効果)

上下水道料金を算定するための検針及び水道の開閉栓業務や料金の調定管理、企業会計管理業務等、事業運営を円滑に進めるために必要な料金収入を確保します。

(内容)

・通信運搬費	郵送料等	7,320 千円
	検針等業務委託	33,660 千円
・委託料	水道事業会計処理業務委託	8,580 千円
	水道料金口座振替等手数料	7,695 千円
・賃借料	水道料金・会計システム賃借料等	7,299 千円

○減価償却費 (010105) 375,146 千円 (387,644 千円) 予算書 P283

〈水道事業収益：375,146 千円〉

(目的及び期待する効果)

固定資産の価値減耗についての費用を決定することにより、健全な経営体制を維持します。

(内容)

(償却資産)	(償却費)
建物	13,144 千円
構築物	308,547 千円
機械及び装置	53,309 千円
工具器具及び備品	146 千円

○建設改良費 (010101~04) 452,654 千円 (332,713 千円) 予算書 P286

〈その他：10,610 千円 過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額等：442,044 千円〉

* 特定財源積算根拠

・ 工事負担金：道路建設課関係	1,000,000 円
・ 負担金：消火栓設置負担金	9,610,000 円

(目的及び期待する効果)

安全な水道水を安定的に供給するため、施設の更新や改良を行うことにより、いつでも安心して使用できる水道施設を構築します。

(内容)

・ 施設費	配水管布設工事 (L=3,630m)	274,903 千円
	配水小管布設工事	15,000 千円
	消火栓 10 基	9,610 千円
	猿島浄水場 1、2 号ろ過機ろ材更新工事	10,450 千円
	猿島浄水場次亜ポンプ更新工事	26,241 千円
	猿島浄水場シーケンサ更新工事	17,600 千円
	猿島浄水場 2、5 号取水井水位計更新工事	2,475 千円
	給水車購入費	20,515 千円
・ 委託料	調査設計委託 (L=3,000m)、更新計画策定等	28,844 千円
・ 営業設備費	量水器購入費	1,847 千円

○企業債償還金 (010201) 181,758 千円 (206,537 千円) 予算書 P287

〈過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額等：181,758 千円〉

(目的及び期待する効果)

計画的な企業債償還を行うことにより、将来の財政負担を軽減し、適正な企業運営を図ります。

(内容)

(単位：千円)

区 分	令和 6 年度末 残高見込額	令和 7 年度 償還額 (元金)	令和 7 年度中 借入予定額	令和 7 年度末 残高見込額
上水道事業債	2,235,553	181,758	0	2,053,795

※参考資料

◎上水道普及率の推移

区 分 \ 年 度	令和5年度末	令和6年度末 (見込)	令和7年度末 (見込)
計画給水人口	47,530 人	47,530 人	47,530 人
給水区域内人口 (A)	52,211 人	52,010 人	51,710 人
給水人口 (B)	44,089 人	43,690 人	43,436 人
普及率 (C)=(B)/(A)	84.4%	84.0%	84.0%